

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			事業開始年度		平成3年度～	
総合計画	大項目	基本目標	03	地域文化と人が輝くまちづくり	根拠法令・例規等	備前市子どもセンター設置要綱 生涯学習推進本部設置要綱
	中項目	基本施策	02	生きがいのあるまちづくり		
	小項目	施策	03	成人教育		
事務事業名			01	生涯学習推進事業	問合先	担当課(室) 生涯学習課 職・氏名 生涯学習係長 波多野 靖成 電話 0869-64-1841

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	自己現実を図るため、生涯学習全般に興味関心のある市民及び家庭教育の充実を図る為の学習意欲のある保護者。
目的(何のために)	いつでも、どこでも、誰でもが学びながら、社会の中で自己現実を図っていくため、学習機会の提供を行い、生きがいのある明るく充実した地域社会の実現を目指す。
行政活動(どのような方法で)	平成22年度に開催される国民文化祭の前年と言うこともあり、啓発事業を通して生涯学習の構築と生涯学習情報誌による情報提供
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	平成19年度に開催された全国生涯学習フェスティバルの流れをくむ灯りのオブジェ等の事業をすすめて、国民文化祭へ、団塊熟年世代を巻き込みながら備前市における生涯学習社会の構築を図る。

事業の実績				
実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
子ども情報センター運営事業	部	24,000	20,000	20,000
生涯学習情報提供事業	部	16,000	0	0
全国生涯学習フェスティバル	人		3,100	
おかやま県民フェスティバル(備前市事業)	人			2,669
事業費				
直接事業費		1,810	4,529	1,035
必要人員	千円	0.25人	6,355	1,42人
必要人員	千円	6,355	11,662	0.51人
事業費		8,165	16,191	5,174
国・県支出金				
受益者負担金				
繰入金				
市債				
その他()				
一般財源		8,165	16,191	5,174
受益者負担比率	%			

結果指標				
結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
結果指標①	説明	ときめきナビ発行部数		
結果指標量	部	24,000	20,000	20,000
対前年比	%		83.3%	100.0%
活動コスト	円	781,200	724,500	651,980
単位当たりコスト	円	33	36	33
結果指標②	説明	生涯学習関連事業参加者数(H19フェスタ、H20県民フェスタ)		
結果指標量	人	0	3,100	2,669
対前年比	%		-	86.1%
活動コスト	円		3,335,057	2,763
単位当たりコスト	円	#DIV/0!	1,076	1

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
生涯学習関連事業参加者数	目標値(A)	1,000	3,000	3,000	3,000
	実績値(B)	1,050	3,100	2,669	到達目標年度
	達成率(B/A)	105.0%	103.3%	89.0%	平成22年度
成果指標設定の考え方・式や説明					
平成22年度国民文化祭開催に向け、市内で啓発イベントを開催していく。あくまで生涯学習事業として国文祭参加者とは区別する。					

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>		B
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input checked="" type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	判定理由・課題認識	
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い 説明	平成22年度岡山県で開催される「国民文化祭」に向け、市民一人ひとりの生涯学習への意欲を高めるとともに、生涯学習活動への参加を促進し、生涯学習の一層の振興を推進する。	
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託等)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価<A~E>	
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	判定理由・課題認識	
市民参画度			生涯学習フェスティバルでボランティア育成した各団体・グループに説明・アンケートを実施し、人材養成講座とタイアップして各講座の自主運営の部分を増やし、学習意欲の向上、学習活動への参加のきっかけづくりのコスト減に務める。	
有効性の評価			有効性評価<A~E>	
			判定理由・課題認識	
			国民文化祭は、全国から多くの「文化」や「人」が集まり、交流することにより、人々の文化活動への参加の機会を高め、新しい芸術文化の創造を促すとともに、地域文化の振興に寄与し、一人一人の「学び」に適応するテーマを立て、積極的に学習参加を呼びかける。	

平成21年度の状況		結果指標量①		結果指標量②		成果指標量	
目標値							
状況		拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止
説明			○				
・平成22年度の国民文化祭開催前年と言うこともあり、備前市灯りのオブジェ、こども応援フェスタ、備前焼まつり、ふれあいマラソン等の事業において積極的啓発を行う。 ・ときめきナビの発行ごとにアンケートをとり、その満足度を測る。							

総合評価		評価区分<A~E>	図表
市民、各種団体、企業、行政の連携関係は今後実施する社会教育及び生涯学習の推進においても大きな宝となり、これから本県・本市において開催される国民文化祭でも大きな活力になるものと考えている。		B	

平成22年度以降の方向性・内容							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
		○					
説明	平成22年度岡山県で開催される「国民文化祭」に向け、市民一人ひとりの生涯学習への意欲を高めるとともに、生涯学習活動への参加を促進し、生涯学習の一層の振興を推進する。						
改善がある場合	評価の視点	改善内容		改善時期	改善により期待される効果		

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりのコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。